



**CRANE THUNDERS  
ONGAESHI**

群馬クレインサンダース  
**CRANE THUNDERS ONGAESHI**  
2023-24シーズン年間活動報告



## CRANE THUNDERS ONGAESHIについて

CRANE THUNDERS ONGAESHIは、群馬クレインサンダーズが、地域への感謝の気持ちとして実施する社会的責任イニシアチブで、「オフコートの3P」をコンセプトに、サンダーズコミュニティが笑顔になれるよう、様々な社会貢献活動をリードします。

### 「オフコートの3P」アクション ~PLANET, PEOPLE AND PEACE~

#### ◆PLANET

サンダーズは、世界で重要課題となっている地球環境・気候変動(危機)問題へ一丸となって取り組み、環境に配慮した事業運営に努め、またファンとともに地球環境に貢献するための活動を継続的に実施してまいります。

#### ◆PEOPLE

サンダーズは、地域社会において、弱い立場、苦しい状況にある人々に支援の手を差し伸べ、人権・ダイバーシティ等に関する人的環境の改善に取り組みます。また、経済的・社会的に恵まれない境遇にある子どもたちや、苦しい状況にある人々に笑顔や希望を届け、より多くの方々が健康で豊かな生活を送ることができるようサポートします。

#### ◆PEACE

サンダーズは、地域社会の人々が安心して暮らせるまちづくりに貢献します。また、防災・減災の意識向上のための活動に従事します。

CRANE  
THUNDERS  
ONGAESHI  
の詳細はこちら



# 群馬クレインサンダーズは CRANE THUNDERS ONGAESHIを通じてSDGsに貢献しています

スポーツの力を活用した Planet, People, Peace の3つの分野における「オフコートの3P」アクションを通して、Bリーグ統合と同じ年に採択され、Bリーグ開幕の年に始動したSDGsの達成に貢献し、プロスポーツクラブとしての社会的責任を果たします。



※SDGsとは？

SDGsは、「Sustainable Development Goals(サステナブル・デベロップメント・ゴールズ)」の略称で、世界共通の目標として、健康や教育、経済成長、気候変動などに関する17の持続可能な開発目標と169のターゲットが設定されており、いずれも2030年までの達成を目指すものです。

# 代表メッセージ

---

日頃より群馬クレインサンダースへ多大なるご支援・ご声援を賜り、熱く御礼申し上げます。

2021-22シーズンより始動しました「CRANE THUNDERS ONGAESHI」も3シーズン目を迎えました。

尾島デンタルクリニック様と実施している「ONGAESHI WOMANプロジェクト」は3シーズン目を迎え、今シーズンもコート上で地域の女性活躍推進に貢献した方へ表彰式を実施することができました。

また、ぐんま国際アカデミーの学生と実施している「レモネードスタンドプロジェクト」は、学生メンバーの入れ替わりもありながら、変わらぬ思いで募金活動を実施し、ファンの方からの認知度も出てきたなと思います。

また、今シーズンはONGAESHI活動として初の単独イベント「ONGAESHI DAY」を実施することができました。多くのパートナー企業様からご協力いただき、選手とファンの皆さまと一緒にSDGsについて考える一日となりました。

今後も群馬クレインサンダースを応援してくださるファンや地域社会、パートナー企業のお力添えをいただきながら、サンダースコミュニティがひとつのチームとなれるよう、オフコートでも全力を尽くしていきます。



群馬クレインサンダース  
代表取締役社長 阿久澤毅



# 活動内容 ~ALL~

## ONGAESHI DAY supported by株式会社V-Power~選手と学ぼうSDGs~

ONGAESHIとして初の単独イベントを開催。

パートナー企業様よりご協力いただき、親子で学べるSDGsのブースを出店。

バスケットボールのクリニックや群馬マジック様による車椅子バスケットの体験会も実施。

クリニックには星野曹樹選手、野本建吾選手が参加。

ブースには、トレイ・ジョーンズ選手、八村阿蓮選手、辻直人選手、

木村圭吾選手、並里成選手が参加。

### 【ご協力企業】

- ・株式会社V-Power
- ・しげる工業株式会社
- ・AGF関東株式会社
- ・株式会社山梅
- ・株式会社スター交通
- ・ブックオフ株式会社
- ・ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
- ・群馬マジック



## 脱炭素プロジェクト

OPEN HOUSE ARENA OTA で開催するホームゲームにおいて使用する電力に、太田市が調達する非化石価値を用いてカーボンフリー化を実現するもの。



## スポGOMI

8月27日にゴミ拾いとスポーツが融合した日本発祥の「スポGOMI」の群馬予選へ出場。群馬県内の企業の方や一般の方が3人1組でチームとなり、制限時間1時間、そして限られたエリアの中でゴミ拾いを行った。





# 活動内容 ~PLANET~

## エコステーション運営

株式会社クワドリ・フォリオ様と協働し、ホームゲーム会場でのごみの分別、測定を実施。ホームゲームでの廃棄物削減を目指す。

またシーズンを通して回収したペットボトルキャップは、NPO法人エコキャップ推進協会へお渡し。



## 「EARTH HOUR」へ参加

2024年3月、「世界中の人びとが同じ日、同じ時刻に消灯する」ことで地球温暖化防止と環境保全の意思を示す、世界最大の環境アクション「EARTH HOUR」への参加をファンに呼びかけ。



## 地域の緑を守る森林保全研修への参加

2023年11月、メインパートナーである株式会社オープンハウスグループ様の環境研修へサンダくんとスタッフが参加。パートナー企業の社員の皆さまと地域の森林整備を体験。



## 太田市内学校訪問

市内の小・中学校を複数訪問。選手が校門に立ち挨拶運動や、バスケットボール教室を実施、地域交流とバスケットボール人口増加への貢献を図る。



## プロスポーツ感動体験プログラム

太田市内の小・中・高校生と選手がオンラインで対話、夢を追う若者に向け、選手の体験を語った。夢を実現した選手との交流を通し「夢」「感動」を与える機会を提供。





# 活動内容 ~PEOPLE~

## 赤い羽根共同募金活動

群馬県共同募金会太田市会が実施する「赤い羽根共同募金」の募金活動を実施。11月5日名古屋D戦に実施し、多くの方より募金へのご協力をいただいた。

【募金総額】 149,033円

### ◆群馬クレインサンダーズU15選手参加

募金活動には、群馬クレインサンダーズU15の選手8名が参加。

### ◆サンダくん参加

10月21日22日に開催されたスポレク祭にはサンダくんが募金活動へ参加。



## 群馬県赤十字血液センター 献血啓発活動

群馬県赤十字血液センターと協働で献血啓発活動を実施。

12月2日FE名古屋戦・4月6日信州戦のホームゲーム会場に献血カーを運行し、約80名の方にご協力いただいた。



## 女性活動推進プロジェクト「ONGAESHI WOMEN」

2022年3月より始動。太田市を中心とした群馬県の女性を応援するため、様々な女性活躍推進のための活動を実施するプロジェクト。

### ◆ONGAESHI WOMEN AWARD 2024

女性が活躍する企業である尾島デンタルクリニック様のご協力のもと、4月7日信州戦にて地域で活躍する女性2名へ感謝状を贈呈。今までの功績と今後の更なる活躍にパートナー、ファン、チームより感謝を込めて拍手を送った。





## レモネードスタンドプロジェクト

ぐんま国際アカデミー様、株式会社オープンハウスグループ様、ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社様と協力し、ホームゲームでレモネードを販売、売上金額を小児がん支援として寄付。

寄付贈呈式には、チームを代表して辻直人選手が参加。

開催回数:17回

寄付総額:659,242円 / 本数換算約4,395本



### ◆五十嵐圭選手・星野曹樹選手が参加

5月4日仙台戦では、五十嵐選手、星野選手がシーズンを通して活動を続けてくれる学生と一緒にレモネードの販売を実施。





## アイバンク啓発活動

4月21日秋田戦にて太田ライオンズクラブ様の「アイバンク」に関する啓発活動へ協力。  
コラボタオルを作成し、多くの方にアイバンクについて興味をもってもらった。

ブース立ち寄り人数:150名  
アイバンク献眼登録:94名



## Dream For Kids ~県内の子どもたちを試合へ招待~

『試合会場で子どもたちに夢を持ってほしい』『プロを身近に感じてほしい』という思いから、株式会社プレナス(ほっともっと)様、小向建設株式会社様、株式会社荻野屋様のご協力のもと、群馬県内の子どもたち約540名を試合へ招待。



# 活動内容 ~ PEOPLE ~

## スターバックスコーヒー小舞木店 試合招待

4月7日信州戦にて、スターバックスコーヒー太田小舞木店様のご協力のもと、フリースクールこらんだむ 太田校、前橋校へ通う子どもたちを試合へ招待。

試合観戦前にはタンブラーにそれぞれがサンダーズのシールを貼ったり、ペンで文字や絵を書いたり自分だけの特別なタンブラーを作成し、完成したものをもちて試合会場へ。



## 前橋地方法務局 人権啓発活動

12月9日北海道戦に前橋地方法務局様と群馬県人権擁護委員連合会様主催の「第42回全国中学生人権作文コンテスト群馬県大会」の受賞者お披露目式を試合前のコート上で実施。



It's not someone else's problem.

「誰か」のことじゃない。

みんなの人権110番 (全国共通人権相談ダイヤル)  
0570-003-110

女性の人権ホットライン  
0570-070-810

こどもの人権110番  
0120-007-110

SNS (LINE) 人権相談  
アカウント名: 「SNS人権相談」  
検索ID: @snskennsoudan

群馬県人権擁護委員連合会

社 前橋地方法務局・群馬県人権擁護委員連合会



## 太田フリースクールあおば

学校外での子どもたちの活躍の場の提供として、太田フリースクールあおばの皆さまがOTAマルシェへ4回出店。

ブースでは、子どもたちが作ってくれたサンダーズカラーをモチーフとしたミサंगाやヘアアクセサリーを販売。その他、選手の似顔絵を飾ってくださるなどでサンダーズを盛り上げた。



## 「やめよう！ながらスマホ」交通安全啓発活動

年に4回実施されている「交通安全運動」に合わせて、株式会社SUBARUの皆様とともに、太田警察署・地域鉄道会社のご協力のもと、交通安全啓発活動を実施。夏の交通安全運動には星野曹樹選手が参加した。

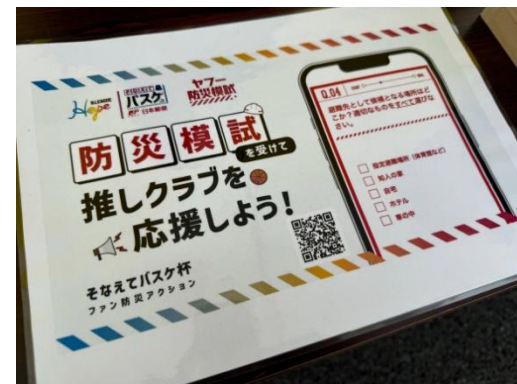




# 活動内容 ~ PEACE ~

## B.LEAGUE「そなえてバスケット杯」防災アクション

群馬クレインサンダーズスクール生・U15向けに「防災バスケット」を9回実施。  
また3月20日の試合会場では、ファン向けにヤフー防災模試の受験を呼びかけ。



## しげる工業株式会社「ミニゴール贈呈」

コラボ商品の「SG BASE ECO マグカップ」と「ペットボトルホルダー」を1月のホームゲームよりOTAマルシェで販売し、その売上の一部より、2社共同でミニゴールを制作し、太田市内の児童養護施設をはじめ、フリースクールや児童館へ贈呈。

### 【贈呈先】

児童養護施設 東光虹の家  
太田フリースクールあおば  
フリースクールこらんだむ 太田校・前橋校  
ぐんまこどもの国 児童館



# 活動内容 ~PEACE~

## ピンクリボン運動

10月のピンクリボン啓発月間に、太田南ロータリークラブ様と一緒に乳がん健診の呼びかけを実施。五十嵐圭選手より呼びかけるとともに、ホームゲームでピンクリボンを着用しファンへ啓発。



## オレンジリボン運動

11月の児童虐待防止推進月間に、地域社会全体で子どもたちを虐待から守るため、辻直人選手より呼びかけるとともに、ホームゲームでオレンジリボンを着用しファンへ啓発。



## フードドライブ

家庭や職場等で「まだ食べられるのに余っている食品など、やむなく破棄されてしまう食品を、支援を必要としている方々(ひとり親家庭やその子どもたち、求職中の方)など、様々な理由で、食事に不自由されている方への支援に活用する活動。多くの皆様にご協力をいただき、フードバンクおおた様を通じて支援が必要な人々へ届けた。

開催回数: 3回

寄付数: 段ボール約10箱分

実施場所: イオンモール太田

ONGAESHI DAY

ブラジリアンフェス





## 「キモチと。」古本回収プロジェクト

ブックオフ様が運営される「キモチと。」プロジェクトへ参加。不要になった本・CD・DVD・ゲームの回収をホームゲーム会場等で行い、回収された物品はブックオフ様が査定し、その買取金額のすべてがONGAESHIのSDGs・地域貢献活動へ活用予定。



実施回数: 7回  
回収点数: 1,333点  
金額: 53,597円





CRENE THUNDERS ONGAESHIの活動は、企業・団体様のご支援・ご協力により実施しております ※順不同、敬称略

## 【行政機関】

- 群馬県太田市
- 群馬県警察
- 群馬県警察太田署

## 【NPO・福祉法人・地域団体】

- フードバンクおおた
- 三晃福祉会
- レモネードスタンド普及協会
- 日本小児がん研究グループ
- 太田南ロータリークラブ
- 太田ライオンズクラブ
- 地域鉄道会社
- 群馬マジック

## 【パートナー企業】

- 株式会社オープンハウスグループ
- イオンモール太田
- 尾島デンタルクリニック
- 株式会社V-Power
- しげる工業株式会社
- AGF関東株式会社
- 株式会社山梅
- 株式会社スター交通
- ブックオフ株式会社
- 株式会社クワドリ・フォリオ
- ポッカサッポロフード&ビバレッジ株式会社
- 株式会社SUBARU

## 【教育機関】

- ぐんま国際アカデミー
- 太田市内小学校
- 太田市内中学校
- 太田市内高等学校

# 主なメディア露出実績

---

## 【レモネードスタンドプロジェクト】

- ・(上毛新聞)レモネードを販売し小児がん支援寄付
- ・(上毛新聞)レモネードスタンドプロジェクト 寄付贈呈式
- ・(NHK前橋支局)レモネードスタンド寄付金 小児がん治療研究チームに 太田  
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/maebashi/20230705/1060014805.html>
- ・(上毛新聞)レモネードスタンド寄付贈呈式
- ・(NHK前橋支局)高校生がレモネードで小児がん患者支援 寄付金の贈呈式 太田  
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/maebashi/20240621/1060017239.html>

## 【交通安全運動】

- ・(NHK前橋支局)「ながらスマホ」防止 サンダーズとSUBARUの選手が啓発  
<https://www3.nhk.or.jp/lnews/maebashi/20230711/1060014858.html>
- ・(上毛新聞)サンダーズとスバル

## 【主催者等による活動掲載】

- ・(前橋法務局)全国中学生人権作文コンテスト  
[https://houmukyoku.moj.go.jp/maebashi/page000001\\_00302.html](https://houmukyoku.moj.go.jp/maebashi/page000001_00302.html)

## 【メディア出演実績】

- ・(太田・伊勢崎フリモ)ONGAESHI活動について
- ・(B.Hope)ONGAESHI活動について  
[https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story\\_detail/id=432286](https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story_detail/id=432286)  
(星野選手) [https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story\\_detail/id=434312](https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story_detail/id=434312)  
(五十嵐選手) [https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story\\_detail/id=434313](https://www.bleague.jp/b-hope/hope-story/story_detail/id=434313)

## 【その他】

- ・(上毛新聞) Dream For kids
- ・(上毛新聞)MIDORIジュニアアカデミー
- ・(上毛新聞)スマーク伊勢崎 古本回収プロジェクト
- ・(上毛新聞)県庁周辺 スポーツごみ拾い
- ・(上毛新聞)能登半島地震 募金活動
- ・(NHK前橋支局)スリーピース活動
- ・(上毛新聞)ONGAESHI WOMAN AWARD



# 終わりに

---

**CRANE THUNDERS ONGAESHIは、  
企業・団体様のご支援ご協力により実施しております**

- ・CRANE THUNDERS ONGAESHIを支援したい
  - ・サンダーズと一緒に地域貢献活動がしたい
- という企業様がいらっしゃいましたらぜひお声がけください！

